

シリーズ累計**17**万部突破

コンビニで異例のヒット 購入者の半数は男性！

機能をうたわないネーミングは**レシピ**から!?

「やみつきサイフ」 第3弾 9/10発売

ファッション雑誌販売部数トップシェア(※)の株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:関川誠)は、『THE SCAPE OF GREEN やみつきサイフ』4種を2024年9月10日(火)に発売します。本発売をもって「やみつきサイフ」シリーズは累計17万部を突破しました。

同商品は、ローソン・HMVを主な販路とするミニ財布で、男女問わず使用できるシンプルなデザイン、収納力や使いやすさを追求した機能性が特徴です。2023年9月に第1弾を発売すると、購入者の約半数を男性が占め、異例のヒットとなりました。その後、2024年1月に新カラー(グレージュ)を追加して発売。第3弾となる今回は、定番のブラックに加えて新色のブラウン、クロコ柄、ボックスステッチで展開します。

※ 日本ABC協会 雑誌発行人レポート2023年下半期(7~12月)より

一度使うと“やみつき”に！ 定番のブラックに加え新色・デザインが3種登場



スケープ オブ グリーン

『THE SCAPE OF GREEN やみつきサイフ』
ブラウン・ブラック・クロコ柄・ボックスステッチ 4種展開
各発売日: 2024年9月10日 各価格: 2695円(税込)
ローソン・HMV、宝島チャンネルで販売

(左から)
ブラウン・クロコ柄・ボックスステッチが新登場



(ここがポイント)

- 探しやすく取り出しやすいじゃばら式のカードポケット
- ガバッと開く取り出しやすい小銭入れ
- お札を折らずに入れられる
- 名刺なども入るマチありポケット
- すぐに取り出せる背面ポケット



編集長に聞いた！「やみつきサイフ」が誕生するまで

■ネーミングはレシピから!?

これまで宝島社のお財布シリーズでは「たっぷり収納」「三つ折り財布」など機能をそのまま分かりやすくうたうものが通常でしたが、**あえて機能をうたわないタイトルにしてみよう**と一念発起。**やみつきキャベツ**、**やみつきチキン**など、**料理レシピからふと着想を得たのが「やみつき」という名前**でした。



お財布を新調すると慣れるまで時間がかかりませんか? 「やみつきサイフ」は買ってすぐに実感できる使いやすさも特徴です! 社内でも愛用者が増えています。

マルチメディア編集局 第6編集部
編集長 倉田未奈子さん

■カード入れは名刺入れが入るサイズに

どんなときでも名刺が渡せるように、名刺をお財布に忍ばせている人が実は多いんです。**クレジットカードなどに比べて名刺は若干大きく、角が折れたり汚れるなどミニ財布のカード部分は名刺との相性がよくありませんでした。そこで「やみつきサイフ」ではカード収納部は名刺がすっぽり入る少し大きめサイズ**にしています。

■サンプルを「切った」ことで誕生したお札入れ

二つ折りのお財布でカード収納が充実したものは、お札の出し入れがスムーズでないことが難点でした。そこで担当者が**サンプルのお札入れ部分をハサミで切ってみたらまさかの解決! L字に大きく開くようになって格段に使いやすさがアップしました。これまでの仕様にとらわれない発想が大事**だと改めて気づかされました。